

櫻守の会

2024年10月号

2024年10月1日(通巻305号)

発行: 櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 96名(9月27日現在)

HP: <https://www.sakuramori.net/>

過去17年間の活動を思い起こして!

上田 威

2007年4月に末広公園で開かれていた“花と緑のフェスティバル”が縁で5月に櫻守の会に入会しました。入会の動機は会の活動を楽しむ事; 里山歩き、汗を流しながらの作業体験、作業後のビール、等々。先輩の方々から説明や指導を受けながら、主に鋸と剪定鋏を使っての作業が記憶に残っています。当時は参加者全員が同じ活動地で作業する形態でした。現在の3~4のグループに分かれての作業形態に比べて、作業能率は多少劣っていた面もあったかと思いますが、反面、作業を通じて会員の方々ともふれ合う機会も多かったのではないかと考えています。当時は里山整備活動に加えて、“親子森”、“環境学習”、“トライアルウィーク”、“花と緑のフェスティバル”、会員が立ち上げた姉妹活動の“武庫川エコハイク”などの活動も行われていました。私は活動を楽しむために、これらにも全て参加してきました。脚力維持の為に、‘桜の園’以外の活動地には原則徒歩での参加を心懸けました(体力の衰えた現在、この原則にも例外が増えていきます!)。活動に関連して使用する道具や機械、作業場所、作業内容の全てを経験しようと貪欲に取り組んで来た積もりですが、高く太い立木の伐倒やチェーンソーの操作に関しては、残念ながら満足出来る技術水準には至りませんでした。

振り返れば、各活動地の四季の変化も楽しみながらの作業だったと思います。活動への参加に関連して“食の楽しみ”も有りました。活動地内やエコハイクの下見時に収穫した食材: 柿、ワラビ、蕨の薹、ギンナン、スダジイ、桑の実、タラの芽、山椒、ハリエンジュの花房、アケビ、イタドリ、ノビル、ヤマボウシ、秋グミ、ヤマグリ、天然の椎茸、ユスラウメ、等々。

記憶に残っているある出来事: 入会して2~3年後の活動中に、ある先輩にマイ鋸を貸した時のこと。返却時にこの先輩より「刃先がこんなに磨耗して切れない鋸は使い物にならない。直ぐにでも替えて貰いなさい!」との好意あるアドバイス。当時は替刃の交換条件が厳しく簡単には替えて貰っていませんでした。この事がきっかけで、鋸の刃を再生するために自分で目立てを行う様に取り組みました。

会の活動を縁に個性豊かな方、多彩な技能を有した方、色々な人生経験をされた方等と知り合い、お付き合い出来ました。体力の続く限り、今暫く楽しみたいと思います。



‘桜の園’でウラジロの刈取りに汗を流す筆者

***** 目次 *****

P1 序文: 過去17年間の活動を思い起こして!

P2 2024年9月度活動実績表

P2~5 活動報告: 桜の園・亦楽山荘、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森

P5~6 お知らせ・案内: 運営委員会報告、芋煮会のお知らせ、廃線敷草刈のご案内、環境体験学習参加のお願い

P6~8 櫻守ひろば:「北摂里山大学」を受講して、会員紹介

P8 活動予定表(10月・11月)

<2024年9月度 活動実績表>

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
8月25日 (日)	桜の園・亦楽山荘 13名	曇り時々 晴れ	(桜坂、遠見倉庫周辺) 草刈り、常緑樹間伐	8
			(桜の尾根) 階段の補修、路肩の補強	5
8月28日 (水)	青葉台 13名	晴れ	(陽光広場、行者山登山路) 草刈り	7
			(陽光広場南西奥部) 枯れ木の伐採	6
8月31日 (土)	ふらざこむ1 7名	-	会報印刷	7
			8月度運営委員会	7
9月1日 (日)	武庫山の森 17名	曇り	(入口) 広場までの見通し改善	10
			(育苗地広場) 草刈り	7
9月4日 (水)	桜の園・亦楽山荘 13名	晴れ	(桜坂、遠見倉庫周辺) 草刈り、常緑樹間伐	6
			(遠見の道) 枯れ木伐採、倒木、落ち枝の処理、シダ刈り取り	7
9月9日 (月)	ゆずり葉の森 13名	晴れ	(県宝谷平～モチツツジの谷～白瀬川左岸尾根ルート) 草刈り	7
			(モチツツジの谷、イチヤクソウの丘) 枯れ木伐採、倒木処理、常緑樹の下枝伐り	6
9月12日 (木)	桜の園・亦楽山荘 13名	晴れ	(遠見の道・遠見倉庫～) 枯れ木伐採、倒木、落ち枝の処理、シダ刈り取り	5
			(親水広場、武庫川川原) 階段の補修、川原の葎刈り、護岸の草刈り	8
9月17日 (火)	山手台 17名	晴れ	(南斜面) 草刈り 枯れ松伐採	5
			(ツツジの丘の東側、集合広場周辺) 除伐・間伐 集合広場等の清掃	7
			(北斜面；水平道および平地) クズの除伐およびクズ根の処理	5
9月21日 (土)	武庫山の森 16名	曇り	(入口) 広場付近の見通し改善	8
			(入口広場) 入口周辺から広場の草刈り	8
延べ参加者数				129

< 活 動 報 告 >

桜の園 (亦楽山荘)

8/25 (日) 立秋も過ぎましたが、今年は猛暑の暑さが続いています。熱中症対策として細目な休憩と給水を取りながら、1班は桜坂の上段で草刈した後、エントランス広場周辺の常緑樹の間伐、整備等を行いました。他の1班は桜の尾根で、腐朽化した階段横木のプラ階段への更新、崩れ易い路肩へ崩落防止板の取付けを行いました。



桜坂上段でヤブレガサに気を付けて草刈り



桜の尾根の階段をプラ階段に更新



桜の尾根の路肩に崩落防止板取付

9/4 (水) 朝夕は少し涼し目でしたが、昼前には猛暑となりました。1班は桜坂下段の草刈りとエントランス広場周辺の常緑樹の間伐を、他の1班は遠見の道両脇の枯れ木、倒木、落ち枝の処理と多数株立ち株の間引きとシダの刈り取りを行いました。遠見の道は次回以降も続きます。



桜坂下段で草刈り



エントランス広場谷側周辺の常緑樹の間伐



遠見の道中辺下部で倒木処理

9/12 (木) 9月中旬となってもまだ猛暑が続いており、シッカリ熱中症対策をとって常時より少し早めに作業を終了しました。1班は前回と同様に遠見の道下辺で園路両脇の枯れ木の伐採、倒木、落ち枝の処理とシダの刈り取りを行いました。他の1班は廃線敷の親水広場から川原へ降りる階段を蛇籠と石積み附設等で補修し、降り易さと安全性を改善するとともに、護岸と川原の背高く繁茂した下草、葦の刈り取りを行いました。(加賀野 記)



親水広場～川原への階段補修
蛇籠と石積みを附設



親水広場下の川原で葦等刈取り



遠見の道中辺下部、伐採木が掛かり
木となり、二人係りで引き落とし

青葉台

8/28 (木) 残暑が厳しく天気予報では午前中に猛暑となるとの予報だったため、午前中で作業を終了しました。陽光広場と行者山登山路の青葉台口～小林堰堤間の草刈り、並びに陽光広場南西奥部で直径30cmを超える枯れ木2本を伐採しました。枯れ木の周辺にはサクラが並んでおり、傷めないようにチルホールで牽引し、四苦八苦して無事伐倒することができました。(加賀野 記)



陽光桜展望台急斜面で草刈



陽光広場南西奥部で枯れ松伐採



チルホール牽引の準備して待機中

ゆずり葉の森

9/9 (月) 猛暑が続き作業は午前中で終了しました。広場際の栗の実が大きくなり、秋の深まりを教えてくださいました。1 班は県宝谷平奥部～モチツツジの谷～白瀬川左岸尾根ルート～白瀬川広場の草刈りを行い、他班はモチツツジの谷奥部～イチヤクソウの丘下辺で枯れ木伐採、倒木処理と葉が緑濃く繁茂したヒメユズリハの中、下枝を伐り、見晴らしをスッキリさせました。(加賀野 記)



イチヤクソウの丘下辺で切り落とした下枝等の処理



キノコの丘で落ち枝の処理



モチツツジの谷西山堰堤北側園路熊手で刈り取った下草等を整理

山手台

9/17 (火) 9月としては異常な暑さが続いていますので、今日の作業も午前中で終了に変更しました。作業場所はなるべく木陰を選び、①南斜面の草刈りと枯れ松の伐採および集合広場周辺の清掃、②ツツジが丘東側林内の間伐、③北斜面の繁茂したクズの伐採などを行いました。幸い熱中症になる人はいませんでしたが、みんな暑さにぐったりした様子でした。涼しい秋が待ち遠しいです。(岡 記)



南斜面の赤枯れ松伐採



北斜面の長く伸びたクズの伐採

武庫山の森

9/1 (日) ノロノロ、迷走で名を残しそうな台風10号が回り道をしている間に作業ができました。武庫山の森に散策者が入り易くするため、入口から広場までの見通しを良くしました。常緑低木の皆伐、枝払いなどをして入口を明るい雰囲気に変えることができました。育苗地広場の草刈りを刈払機と手刈りで行いました。一部余った時間で入口から広場までの草刈りもしております。

9/21 (土) 当日朝に雨が降ったものの作業時には雨も上がり作業は支障なくできました。前回の継続で入口広場から育苗地までの見通しを良くするための作業をしました。途中で桜と競合している大きなクロガネモチを伐採したため、草刈り班の応援も得て時間内に処理することができました。次回も継続します。入口から広場までの草刈りを行いました。途中で中断もありこちらも次回に継続します。(横山 記)



見通し改善の作業前



作業中



見通し改善の作業後

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (2024年8月度)

代表 近藤 茂

2024年8月31日(土) 9:35~11:05 ぷらざこむ1

1. 夏季の活動体制の検討・・・今夏の暑さは過去に経験したことがないほど厳しく、各活動地とも活動時間の短縮などで対処してきたが、「これだけでは不十分!」との意見も聞かれた。そこで来夏までに、活動回数・活動時間・活動内容等を総合的に見直して、安全に楽しく活動ができる体制に見直すことにした。
2. チェーンソー用チャップス(下肢保護衣)の充実・・・安全意識の向上で、チェーンソー使用時にチャップスを必ず使用することが定着してきたが、これまではチェーンソー1台にチャップス1着しかなくて不便を感じていた。そこで新たに従来品より重量が半分の軽量型(暑さ対策を考慮)を購入してチャップス2着体制にして、取扱者がスムーズに交代できるようにする。
3. 環境体験学習支援の実施方法の変更・・・今年は11月14日(木)に逆瀬台小学校の秋の環境体験学習(森の学校)が行われる。昨年までは雨天の時は代替日に実施してきたが、代替日の確保が難しいことより、今年から雨天時は図工室等の学校内施設にてプログラムを少し変更して行う事にした。

芋煮会のお知らせ

運営委員 神野 徳子

下記の要領で芋煮会を開催します。大勢の皆様のご参加をお願い申し上げます。

*日時: 11月6日(水) 雨の時 7日(木)

*開始: 11時 親水広場近く 河川敷

*参加料: 1000円 申込時徴収(不参加時返金無し)

*会員外: 5名まで家族・友人の参加可能(会員と同額)

*申込: 各活動地で10月より運営委員が受け付けします。

それ以外は神野(E-mail noriko@hcc1.bai.ne.jp 携帯 09086518520)までお願いします。

*持ち物： お椀・箸・コップ・水2ℓ

飲み物（ビール・お酒・その他）の差し入れ大歓迎です。

*その他： 設営準備、鍋奉行等にご協力いただける方は、9時0分に廃線入り口広場（畑熊商店前）にお越しください。

廃線敷草刈のご案内

運営委員会

本年度3回目の廃線敷草刈りを、下記日程で行います。前回同様に、4班体制で8台の刈払い機を使います。今年は長引く暑さで、草木の成長も旺盛です。作業時間は13時半頃までを想定しており、弁当持参のうえ、多数のご参加をお願い致します。

日時：10月24日（木）9:50（親水広場集合）～13:30終了目途

なお、天候による作業の可否判断は、通常活動と同じです。中止の予備日は10月31日（木）です。

環境体験学習参加のお願い

事務局

逆瀬台小学校3年生の環境体験学習を実施します。支援のご協力をお願いします。

実施日：11月14日（木）

児童数：1クラス35名（担任 三方先生）

集合：ゆずり葉森倉庫前の白瀬川広場 9時（12時過ぎに逆瀬台小学校で解散）

場所：ゆずり葉の森（小学校～白瀬川広場～ゆずり葉ピーク～キツネの森～小学校）

学習内容：森の話、環境に関するクイズ、ノコギリ体験（ワッペン作り）、秋の自然観察など

雨天の場合は小学校内の図工室で実施します

※ご協力いただける方は 瀧本浩一 (takimoto.kouichi@sepia.plala.or.jp)に連絡下さい。

自然観察会のお知らせ(再掲)

運営委員会

秋の自然観察会を、下記の通り武田尾の廃線跡を主にして実施します。

山下康さんのガイドで秋の草花などの風情をゆっくり観察したいと思います。

皆さんの参加をお待ちしています。

・日時 2024年10月13日（日）9:30～11:50

・集合場所 僧川トイレ前広場（9:30集合）

（問い合わせ先） 岡（090-5895-4156）

< 櫻守ひろば >

「北摂里山大学」を受講して ③（全9回）

清水 厚真

第2回講座 川西市黒川・妙見地区 照葉樹林と二次林、台場クヌギ、妙見の森 妙見山のブナ林

今回から1回目です。学んだことを五感で確かめる講座が始まります。日本を代表する里山である川西市黒川を訪れ、里山の現状を見て感じ、ここで活動されている団体との交流を深めました。

1.見学・観察した場所と注目した植生等

能勢電車妙見口駅～吉川八幡神社の照葉樹林～神社横の台場クヌギ～大谷台場クヌギ～（ケーブル）～妙見の森～妙見山の夏緑樹林（ブナ林）の順で観察しました。

・妙見口駅近くの吉川地区集落の山裾に「吉川八幡神社」があります。境内は照葉樹林が、鬱蒼と生い茂っています。神社境内は、太古から神域であり人の手があまり入らなかったため、社寺林として大切に

守られてきました。縄文時代そのままの日本古来の森が、そのままの姿で残っていると云えます。近隣では、川西市万願寺や宝塚市松尾神社に残っています。

- ・次に、黒川地区の台場クヌギを見学しました。伐採した切り株から萌芽が発生し生育させることにより、株を残したまま炭用の木材を育成します。この地の炭は「菊炭」と言い、茶道で珍重されており、第7回講座で詳しく見学する予定です。
- ・ケーブルで妙見山へ移動し、妙見の森でエドヒガン群落や、貴重な妙見山ブナ林を見学しました。エドヒガンやブナ林は妙見山の案内パンフレットで有名でここでは省略しますが、山頂付近の鹿の食害は深刻です。写真にあるように、林床は草木まで食べ尽くされ、はげ山状態でした。日中でも、人の近くを平気で草を食べ、人間の方が遠慮勝ちでした。また、ブナの幼木育成地では、食害防止の網フェンスで囲い、やっと育成出来る状態のようで、皆様のご苦勞が理解できます。なお、アセビ（馬酔木）は鹿も嫌いなようで、写真のように残っています。



吉川八幡神社の照葉樹林



神社横の台場クヌギ



ブナの幼木育成場 アセビは食べない

2. 黒川・妙見地域で教えて頂いた皆さん

・川西里山クラブ

「妙見の森」でエドヒガンの保護や植樹、クヌギの植樹、里山体験学習、イベント開催など多様な活動を実践されています。

・能勢妙見山ブナ守の会

「妙見山頂」の天然記念物ブナ林の保護・育成、年々健全なブナが減少しているため、苗の育成と植樹、鹿の食害防止に苦勞されています。

- ・この日（6月3日）能勢電鉄妙見山ケーブルとリフトが12月で廃止されるとのニュースがあり、最後の乗車が出来ました。山頂付近を活動の拠点としている団体の皆さんは、廃線後に貴重な足が無くなり、活動のための移動手段の減少、来訪者の減少の懸念など、ご苦勞されているとのことです。



人前で悠々と草を食べる鹿

～以下・次号～

会員紹介 浅倉一彦さん

今年から武庫山での活動に参加しております、浅倉一彦です。1957年生まれの67歳です。出身は愛媛県。宝塚市に住むようになりましたのは1995年からで30年になろうとしています。

「櫻守の会」の存在は以前より知っておりましたが、活動地が南部にもあることを知ったのは最近で、街にある自然「まち山」の保全に参加したいと入会しました。以前より「身近な街の自然を大切に。」との思いで、逆瀬川、荒神川の清掃もしています。また、食料事情にも関心があり、西谷の農業サポーターもしています。

趣味は海釣りです。主に投げ釣りをしております。キス・カレイ・アオリイカ・たまにケンサキなどを狙っています。

先日戴きました「作業技術 習熟度チェックリスト」では低レベルの私ですが、これから技術・知識の習得を諸先輩方から学んでいき、街にある自然のよりよい在り方を考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



< 活動予定表 (10月・11月) >

月別行事予定表

10月		場所等	11月		場所等
10月2日	水	桜の園・亦楽山荘	11月3日	日	武庫山の森
10月6日	日	武庫山の森	11月6日	水	芋煮会
10月9日	水	ゆずり葉の森	11月7日	木	芋煮会(予備)
10月11日	金	桜の園・亦楽山荘	11月8日	金	桜の園・亦楽山荘
10月13日	日	自然観察会	11月13日	水	桜の園・亦楽山荘
10月15日	火	山手台	11月16日	土	武庫山の森
10月19日	土	武庫山の森	11月19日	火	山手台
10月24日	木	廃線敷草刈り	11月21日	木	ゆずり葉の森
10月26日	土	会報印刷・運営委員会	11月24日	日	桜の園・亦楽山荘
10月27日	日	桜の園・亦楽山荘	11月27日	水	青葉台
10月29日	火	青葉台	11月30日	土	会報印刷・運営委員会
10月31日	木	廃線敷草刈り(予備)			

集合時間: 桜の園・亦楽山荘 親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分、他の3活動地は9時30分。

天候: 当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率が60%以上の時は中止します。

上表の活動予定は年度初年間予定表と同じです。

(編集担当: 市原 直)